

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)

平成 16 年 2 月 10 日

上場会社名 森永乳業株式会社
(URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>)

(コード番号: 2264 東証、大証各第一部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 紘一
問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 三浦 幸男
役職名 広報 I R 部長 氏名 文屋 貞男
TEL (03)3798-0126

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度に : 無
おける認識の方法との相違の有無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 売上高

(百万円未満切捨て)

	実績	対前年同期増減率
	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	438,209	-
(参考) 15 年 3 月期	558,302	5.8

(注) 売上高は当該四半期までの累計値であります。

当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および対前年同期増減率につきましては記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第 3 四半期のわが国経済は、輸出企業の業況改善や株式市場の回復など一部に経営回復の兆しが見られたものの、デフレ傾向は変わらず、雇用情勢も依然として厳しいなど、不透明な経済環境が続いているます。

このような状況の中で、当社グループは、消費者のニーズに応えた商品の開発、改良に努め、効率的な販売促進活動を展開してまいりました。これらの結果、当第 3 四半期の売上高は 438,209 百万円となりました。

(2) 当第 3 四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

業績予想の修正はありません。

4. 参考(森永乳業単体の売上高の状況)

森永乳業の当第 3 四半期は、夏場の天候不順などの影響もあり前年同期実績を下回り、売上高は、354,954 百万円(前年同期比 1.3% 減)となりました。

市乳部門につきましては、乳飲料がカフェラッテやリプトンなどが好調で前年を上回りましたが、ヨーグルトが前年の伸びが大きかった反動もあって前年同期実績を下回った結果、売上高は前年同期比 0.2% 減にとどまりました。

乳製品部門につきましては、練乳とバターが前年同期実績を上回りましたが、粉乳とチーズが前年同期実績を下回ったことから、売上高は前年同期比 1.6% 減となりました。

アイスクリームは、冷夏の影響により、売上高は前年同期比 6.0% 減となりました。

その他は、クリーム類や流動食の売上は拡大しましたが、飲料やゼリー等が前年同期を下回ったため、売上高は前年同期比 1.2% 減となりました。

以上